

令和6年
旭川市交通事故統計

交通安全は 家庭から



旧第三庁舎に掲示していた過去最長を記録した死亡事故ゼロ日数

旭川市交通安全運動推進委員会

はじめに

市民の皆様や地域の交通安全指導員をはじめ、交通事故防止に関わる関係機関・団体の皆様には、平素から交通事故防止活動に深い御理解と御協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年中の旭川市における交通事故発生状況ですが

発生件数	506件（前年比 +29件）
死者数	5人（前年比 +3人）
傷者数	587人（前年比 +38人）

となり、発生件数、傷者数は前年に続き約6%の増加を示し、死者も5人と前年2人の2倍以上と平成13年から23年間続いた減少傾向から一転し、2年連続の増加を示している一方で、高齢者の死者は前年と同じ2人と少数を継続し、未就学児童、小学生、中学生の死者も平成20年以降17年間まったく無く、さらに、中学生の自転車事故も前年9件から4件と半減しました。

これは、地域の交通事故発生実態を熟知し、街頭で交通事故防止活動に携わる交通指導員をはじめ、多くの市民・関係機関・団体の皆様方の努力の結果であり、心より感謝申し上げます。

しかしながら、旭川市の過去5年間の交通事故の現状をみますと、交通事故死者における高齢者の割合が全道平均53.3%より約20%高い73.9%と高割合を継続し、また昨年の死亡事故の内容を見ますと5件中4件の事故原因に高齢者が係わり、未来を担う若い方が亡くなるという近年にない憂慮すべき事態であります。

さらに、令和5年5月8日の新型コロナウイルス感染症5類感染症に移行後、基本的交通ルールへの軽視と思いやりのある交通マナーの欠如が原因と思われる交通事故の発生が増加していることから、今後も交通安全意識の高揚を図ることが重要と考えます。

当交通安全運動推進委員会としては、関係機関・団体・市民の皆様とより一層連携を強化し、特に未来を担う未就学児童、小学生に対する街頭での安全指導への協力、中学生に対する自転車教室、高齢者の特性を踏まえた交通安全教室の開催、4期40日の交通安全運動期間を主に、事故多発路線、危険交差点等における地域の交通安全指導員と連携した交通監視、パトライト作戦、関係機関との合同による飲食店を訪問しての飲酒運転根絶の啓発活動に努め、「人優先」の交通安全思想に基づいた効果的な交通安全意識の醸成に努めて参りたいと考えております。

本資料は、上川総合振興局からの交通事故統計分析資料、警察庁ホームページ、道警旭川方面本部、旭川中央警察署、旭川東警察署の交通事故に関する情報の提供を基に令和6年中に旭川市で発生した人身交通事故の状況を分析したものです。皆様の交通事故防止啓発活動に際し、参考にいただければ幸いと存じます。

令和7年3月

旭川市交通安全運動推進委員会
会長 今津寛介



I	交通事故の概要	3
1	旭川市・全道・全国の交通事故発生状況	3
	(1) 旭川市 (2) 全道 (3) 全国	
2	旭川市における交通事故発生状況	4
	(1) 月別 (2) 曜日別 (3) 時間帯別 (4) 路線別	
II	交通事故の分析	6
1	類型別交通事故発生状況	6
2	道路形状別交通事故発生状況	7
3	信号機有無別交通事故発生状況	7
4	シートベルト・ヘルメット着用状況	8
5	年齢層別・状態別死傷者数	8
	(1) 全年齢層 (2) 子どもの状況 (3) 高齢者の状況 (4) 若年者の状況	
6	第1当事者の交通事故発生状況	11
	(1) 車種別 (2) 事故原因別 (3) 年齢層別 (4) 通行目的別	
	(5) 事故車種の免許経過年数別	
7	歩行者被害の交通事故発生状況	14
	(1) 年代別被害状況 (2) 違反別被害状況	
8	自転車乗用中被害の交通事故発生状況	15
	(1) 年代別被害状況 (2) 違反別被害状況	
9	旭川市の交通死亡事故発生状況	17
	(1) 月別 (2) 年代別 (3) 路線別 (4) 類型別 (5) 道路形状別	
	(6) 曜日別 (7) 時間帯別 (8) 違反別 (9) 市民委員会別	
	(10) 令和6年交通死亡事故発生状況(5件5名)	19
III	過去10年間の状況	20
1	月別交通事故発生状況	20
	(1) 発生件数 (2) 死者数 (3) 負傷者数	
2	旭川市・全道・全国の交通事故発生状況	22
3	都道府県別交通事故死者数のワースト順位	22
IV	過去50年の交通事故発生件数・死傷者数一覧	23
V	市民委員会別死亡事故ゼロ達成日数	24

※本冊子に記載の標語は令和7年に全国で使用される交通安全スローガンとして選ばれた作品です。

注) 構成比・構成率は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合があります。

I 交通事故の概要

1 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況

(1) 旭川市(確定数) ※数値は上川総合振興局交通事故統計分析資料による

区分	年別	R 6 年	R 5 年	増減	増減率 (%)
発生件数		506	477	29	6.1%
死者数		5	2	3	150.0%
重傷者数		63	55	8	14.5%
軽傷者数		524	494	30	6.1%

- ・死者5名は、最多年(S44 34名)の約7分の1に減少しました。
- ・発生件数も、最多年(S44 3289件)の約7分の1に減少しました。
- ・重軽傷者数 1日あたり1.60人 14時間55分に1人受傷
- ・1件あたり死傷者数 1.17人
- *発生件数はコロナ5類移行(R5.5月)後、約6%の増加を示しています。

※警察署別内訳

署別	旭川中央警察署		旭川東警察署		高速道路	
	R 6 年	R 5 年	R 6 年	R 5 年	R 6 年	R 5 年
発生件数	211	195	292	281	3	1
死者数	3	1	2	1	0	0
重傷者数	28	29	35	26	0	0
軽傷者数	229	191	291	302	4	2

(2) 全道(確定数) ※数値は上川総合振興局交通事故分析資料による

区分	年別	R 6 年	R 5 年	増減	増減率 (%)
発生件数		8,743	9,082	▼ 339	▼ 3.7%
死者数		104	131	▼ 27	▼ 20.6%
重傷者数		1,085	994	91	9.2%
軽傷者数		9,212	9,607	▼ 395	▼ 4.1%

- ・発生件数 1日あたり 23.95件 60分に1件発生
- ・死者104人 統計が残る1947年(昭和22年)以降で最も少なかった。
- ・死者数 1日あたり 0.28人
- ・重軽傷者数10,297人 前年より395人減少してます。
- ・1件あたり死傷者数 1.19人

(3) 全国(速報値) ※数値は警察庁交通局交通事故分析資料による。

区分	年別	R 6 年	R 5 年	増減	増減率 (%)
発生件数		290,792	307,930	▼ 17,138	▼ 5.6%
死者数		2,663	2,678	▼ 15	▼ 0.6%
重傷者数		27,285	27,636	▼ 351	▼ 1.3%
軽傷者数		317,110	337,959	▼ 20,849	▼ 6.2%

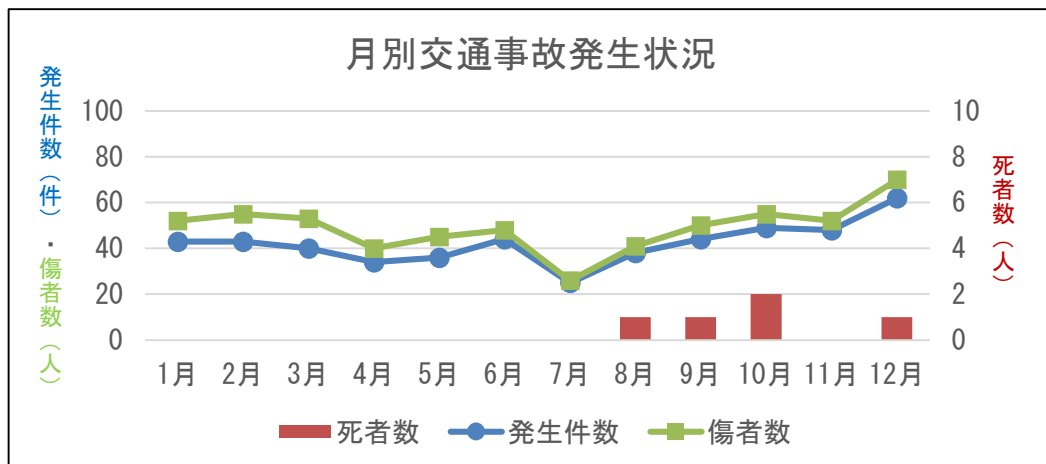
- ・発生件数 1日あたり 796.69件 1時間あたり33.19件
- ・死者数 1日あたり 7.29人 1時間あたり 0.30人
- ・重軽傷者数 1日あたり 74.8人 1時間あたり 3.12人
- ・1件あたり死傷者数 1.19人

2 旭川市における交通事故発生状況

※ 以後の数値は上川総合振興局交通事故統計分析資料による

(1) 月別交通事故発生状況

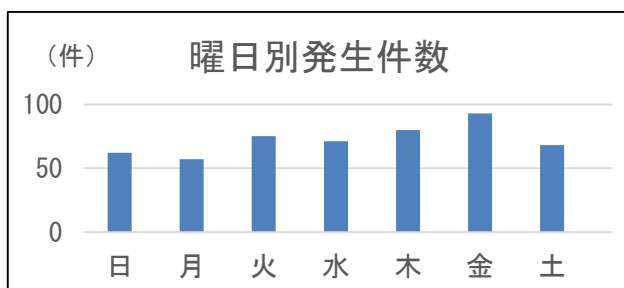
	旭川中央署			旭川東署			高速道路			合計		
	発生	死者	負傷者	発生	死者	負傷者	発生	死者	負傷者	発生	死者	負傷者
1月	15		18	25		30	3		4	43		52
2月	20		27	23		28				43		55
3月	19		30	21		23				40		53
4月	19		23	15		17				34		40
5月	16		21	20		24				36		45
6月	13		15	31		33				44		48
7月	7		8	18		18				25		26
8月	13	1	14	25		27				38	1	41
9月	20		24	24	1	26				44	1	50
10月	17	1	20	32	1	35				49	2	55
11月	21		21	27		31				48		52
12月	31	1	36	31		34				62	1	70
計	211	3	257	292	2	326	3		4	506	5	587



※ 夏以降増加し、更に日没の早まりと共に増加を続け、雪溶けとともに減少している。

(2) 曜日別交通事故発生状況

	日	月	火	水	木	金	土	計
発生	62	57	75	71	80	93	68	506
死者	0	0	0	0	2	1	2	5
負傷者	75	64	93	81	89	103	82	587

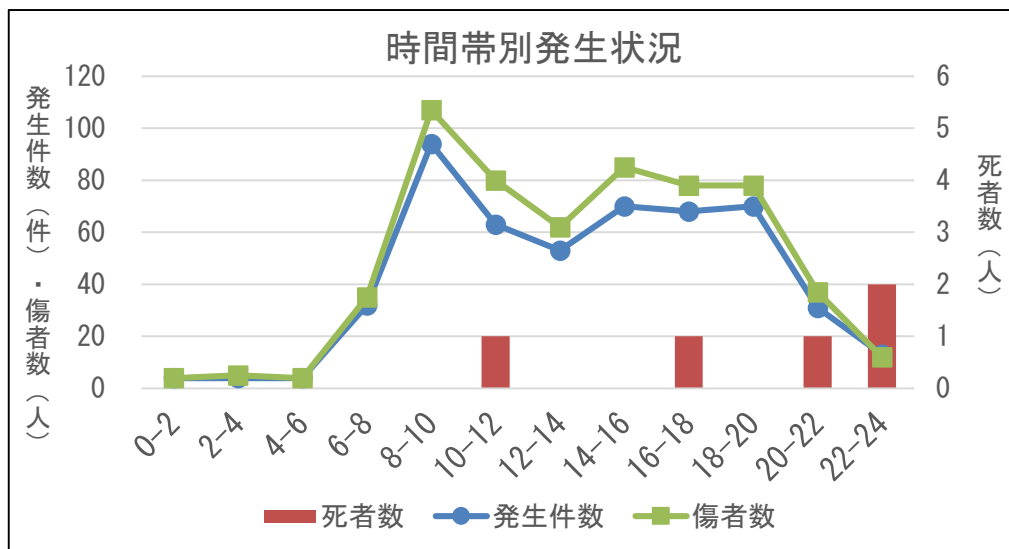


**守ろうよ
チャイルドシートで
子の未来
運転者向け 最優秀作**

(3) 時間帯別交通事故発生状況

時間帯	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	計
発生	4	4	4	32	94	63	53	70	68	70	31	13	506
死者						1			1		1	2	5
負傷者	4	5	4	35	107	80	62	85	78	78	37	12	587

* 事故の約7割は昼間に発生し、死亡事故の8割は夜間に発生しています。

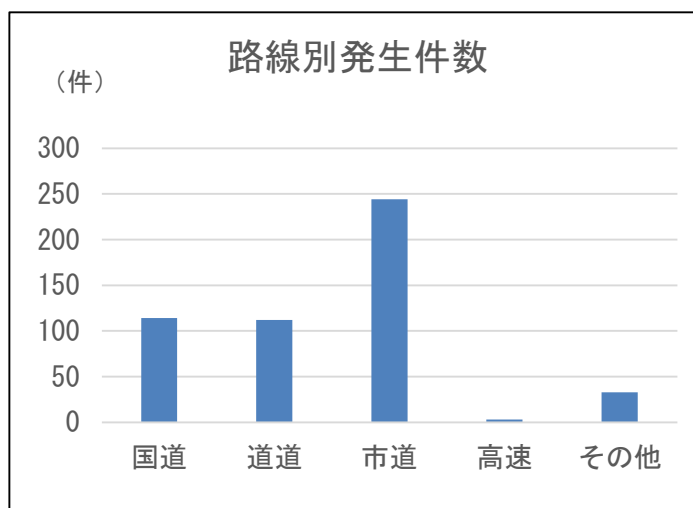


(4) 路線別交通事故発生状況

路線別	国道	道道	市道	高速	指定自専道	他自専道	その他道路	合計
発生	114	112	244	3			33	506
死者	2	1	2					5
負傷者	142	128	278	4			35	587

* 発生件数の前年比増加29件は、ほぼ国道での発生です。

危険です
ながらスマホで
踏むペダル
歩行者自転車向け 最優秀作

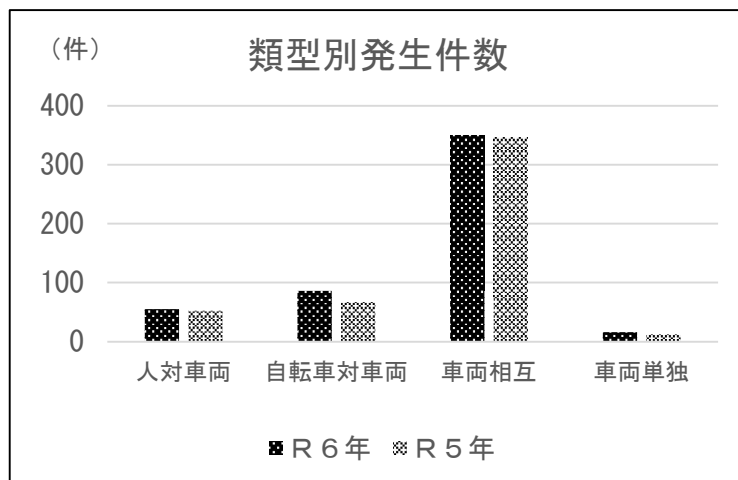


Ⅱ 交通事故の分析

1 類型別交通事故発生状況

年別 類型別		R 6 年			R 5 年		
		発生件数	死者数	負傷者数	発生件数	死者数	負傷者数
人対車両	対面通行中	3		3	2		2
	背面通行中	3		3	7		8
	横断歩道	16		16	15		15
	横断歩道付近	1		1	2	1	2
	歩道橋付近						
	その他	13	2	11	14	1	13
	計	30	2	28	31	2	30
	路上遊戯中	1		1			
	路上作業中				1		1
	路上停止中	1		1			
	その他	17	1	16	11		11
小計		55	3	52	52	2	52
自転車対車両		86		87	67		68
車両相互	正面衝突	14		22	17		24
	追突	進行中	6	7	13		14
		その他	117	150	96		123
	出会い頭	126	1	148	135		158
	追い越し追い抜き時	4		4	3		4
	すれ違い時	2		4	5		5
	左折時	1		1	6		8
	右折	右折直進	34	1	43	27	35
		その他	4	5	1		1
	その他	41		46	43		44
小計		349	2	430	346	0	416
車両単独	工作物衝突	電柱	1	2	1		1
		標識					
		防護柵等	1	1			
		その他	8	8	3		3
	駐車車両衝突	2		3	5		6
	路外逸脱						
	その他	4		4	3		3
小計		16	0	18	12	0	13
踏切							
合計		506	5	587	477	2	549

※ 自転車対車両事故と追突(進行中以外)が前年より大幅に増加しました。



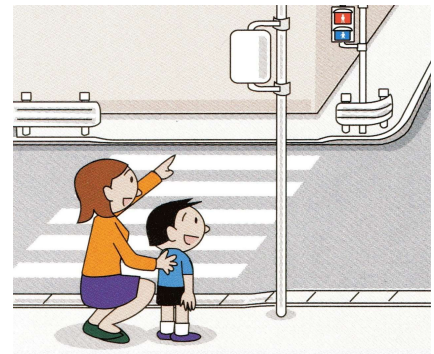
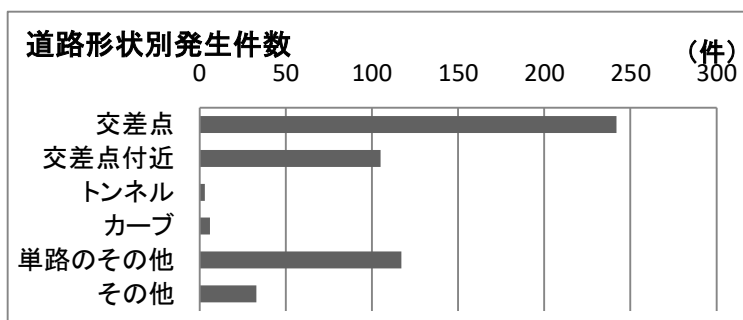
発生件数の増減率	
人対車両	0. 5 8 %
自転車対車両	2 8. 4 0 %
車両相互	0. 0 8 %
車両単独	3 3. 3 3 %



2 道路形状別交通事故発生状況

区分 形状別		発生件数				死者数				負傷者数			
				構成比%				構成比%				構成比%	
		R6年	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年
市街地	交差点	223	245	44.0	51.4	1	2	20.0	100.0	254	278	43.3	50.6
	交差点付近	97	64	19.2	13.4	1		20.0		121	81	20.6	14.8
	計	320	309	63.2	64.8	2	2	40.0	100.0	375	359	63.9	65.4
	トンネル	1		0.0						1		0.0	
	カーブ	4	3	0.1	0.6					5	5	0.9	0.9
	その他	102	108	20.2	22.6					113	124	19.3	22.6
	小計	459	449	89.8	94.1	5	2	100.0	100.0	528	519	89.8	94.5
非市街地	交差点	19	15	3.8	3.1					22	16	3.7	2.9
	交差点付近	8	4	1.6	0.8					9	4	1.5	0.7
	計	27	19	5.4	3.9	0	0	0.0	0.0	31	20	5.3	3.6
	トンネル	2		0.4						5		0.9	
	カーブ	2	1	0.4	0.2					2	1	0.3	0.2
	その他	15	8	3.0	1.7					20	9	3.4	1.7
	小計	47	28	9.2	5.8	0	0	0.0	0.0	59	30	10.1	5.5
合計		506	477	100.0	100.0	5	2	100.0	100.0	587	549	100.0	100.0

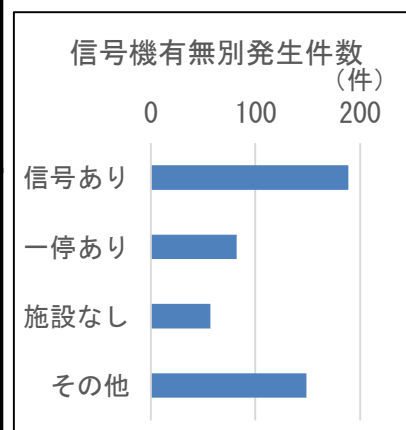
* 市街地・非市街地ともに交差点及びその付近での発生が多く、全体の約70%を占めている。



3 信号機有無別交通事故発生状況

区分 有無別		発生件数		死者数		負傷者数	
		R6年	R5年	R6年	R5年	R6年	R5年
市街地	交差点 信号あり	120	134	1	2	136	158
	一停あり	62	75			71	84
	施設なし	40	36			46	36
	交差点付近 信号あり	74	47			94	63
	一停あり						
	施設なし	22	17	1		26	18
	その他	139	140	3		153	160
小計		457	449	5	2	526	519
非市街地	交差点 信号あり	8	7			10	8
	一停あり	7	7			7	7
	施設なし	4	1			5	1
	交差点付近 信号あり	4	1			5	1
	一停あり						
	施設なし	4	3			4	3
	その他	22	9			30	10
小計		49	28	0	0	61	30
合計		506	477	5	2	587	549

青だけど
自分の目で見て
たしかめて
こども向け 最優秀作



4 シートベルト・ヘルメット着用状況

(人)

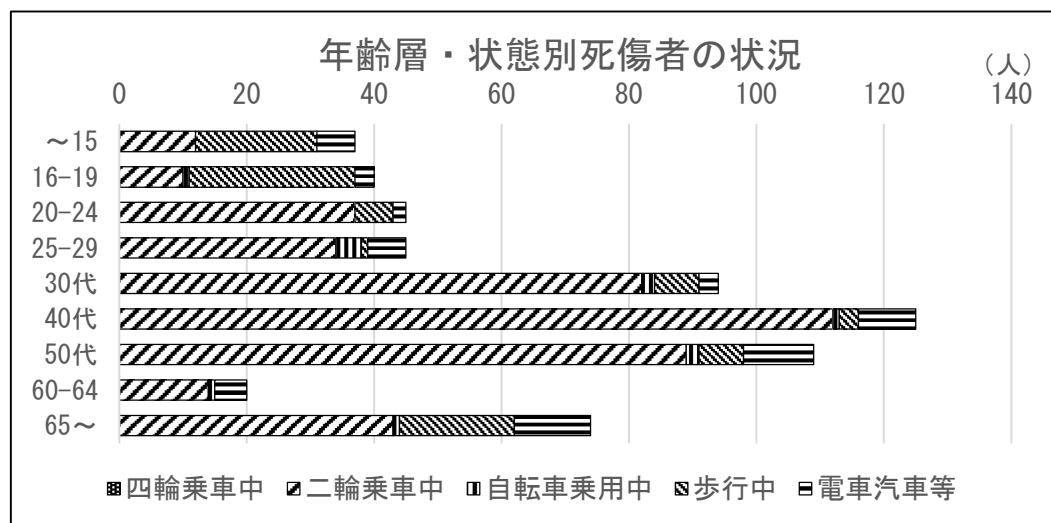
区分 着用別			死者数		重傷者数		軽傷者数	
			R 6 年	R 5 年	R 6 年	R 5 年	R 6 年	R 5 年
シート ベルト	着用	2 点 3 点式	1		27	18	381	375
		チャイルドシート					5	4
		6 歳未満					5	4
	非着用	適用除外者						2
		その他			1	3	18	17
		着用不明						
合計		1	0	28	21	404	398	
ヘルメット	着用	離脱	1		1			
		離脱なし			5	2	14	6
		離脱不明						
	非着用				13	11	65	53
	着用不明							
合計		1	0	19	13	79	59	

5 年齢層別・状態別死傷者数

(1) 全年齢層の状況

(人)

年別 年齢	令和6年						令和5年					
	四輪乗車中	二輪乗車中	自転車乗用中	歩行中	電車 汽車等	計	四輪乗車中	二輪乗車中	自転車乗用中	歩行中	電車 汽車等	計
～15	12		19	6		37	22		16	7		45
16～19	10	1	26	3		40	7		16			23
20～24	37		6	2	1	46	22		2	2	1	27
25～29	34	4	1	6		45	39		4	1		44
30代	82	2	7	3		94	89	3	7	9	1	109
40代	112	1	3	9	2	127	99	1	3	6		109
50代	89	2	7	11		109	77		7	6		90
60～64	14	1		5		20	26		2	3		31
65～	43	1	18	12		74	39		11	19	2	71
合計	433	12	87	57	3	592	420	4	68	53	4	549



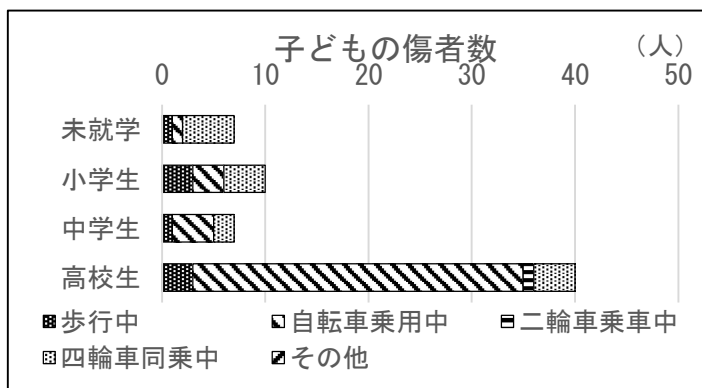
(2) 子どもの状況

(人)

年齢別 状態別		未就学児		小学生		中学生		高校生		計	
		死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者
令和6年	歩行中		1		3		1		3		8
	自転車 乗用中		1		3		4		32		40
	二輪車 乗車中								1		1
	四輪車 同乗中		5		4		2		4		15
	その他										
計			7		10		7		40		64
令和5年	歩行中		2		4				1		7
	自転車 乗用中				4		9		16		29
	二輪車 乗車中										
	四輪車 同乗中		6		7		9		1		23
	その他										
計			8		15		18		18		59

※ 高校生の傷者のうち80%は自転車乗用中に受傷しています。

中学生以下の子供のけがは前年の約半分に減少しましたが、高校生は倍増しました。



高校生・中学生、小学生
未就学児の死者は11年間
一人もいません。



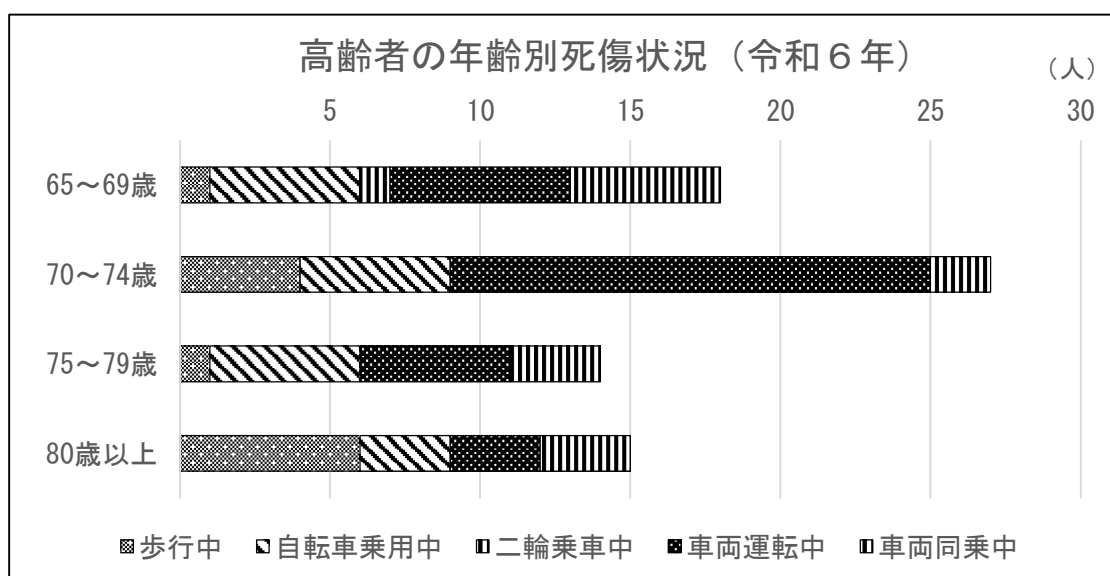
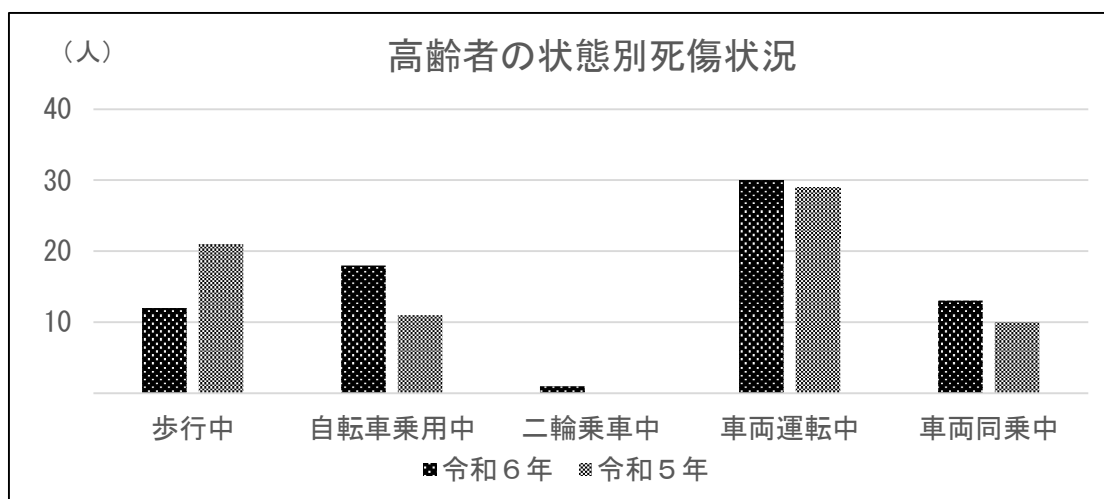
(3) 高齢者の状況

(人)

年齢層別 状態別		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		計		死傷者 構成率
		死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	死者	傷者	
令和6年	歩行中		1	2	2		1		6	2	10	16.2%
	自転車 乗用中		5		5		5		3		18	24.3%
	二輪車 乗車中		1								1	
	二輪車 同乗中											
	四輪車 運転中		6		16		5		3		30	40.5%
	四輪車 同乗中		5		2		3		3		13	17.6%
	その他											
計			18	2	25		14		15	2	72	98.6%
令和5年	歩行中		6		2		5	2	6	2	19	28.8%
	自転車 乗用中				2		4		5		11	15.1%
	二輪車 乗車中											
	二輪車 同乗中											
	四輪車 運転中		9	1	15		4		1		29	39.7%
	四輪車 同乗中		3		4		1		2		10	13.7%
	その他		1				1				2	2.7%
計			19	1	23		15	2	14	2	71	100.0%

* 高齢者の四輪運転中の死者は年々減少し、令和6年中はゼロになりました。

・令和6年死傷者構成率は単位以下を四捨五入しているため100%とはならず98.6%となります。



(4) 若年者の状況（16～24歳）

状態別	令和6年		令和5年	
	死者	負傷者	死者	負傷者
乗用車運転中	1	25		22
乗用車同乗中		17		5
貨物車運転中		1		2
貨物車同乗中		3		
自動二輪車運転中				
自動二輪車同乗中		1		
原付車運転中				
原付車同乗中				
自転車乗用中		32		18
歩行中		5		2
その他		1		1
計	1	85	0	50

**夕暮れに
歩行者を照らす
照time
運転者向け 優秀作**



6 第1当事者の交通事故発生状況

(1) 車種別

年別 車種別	令和6年		令和5年	
	発生件数	構成率	発生件数	構成率
自家用自動車	461	91.1%	425	89.1%
運送事業用自動車	34	6.7%	28	5.9%
二輪車	1	0.2%	3	0.6%
自転車・歩行者	5	1.0%	6	1.3%
特殊車	5	1.0%	7	1.5%
その他(不明)		0.0%	8	1.7%
計	506	100.0%	477	100.0%

* 自家用自動車による事故が91%を占めています。

**飲む前に
車じゃないよね？
再確認
運転者向け 優秀作**

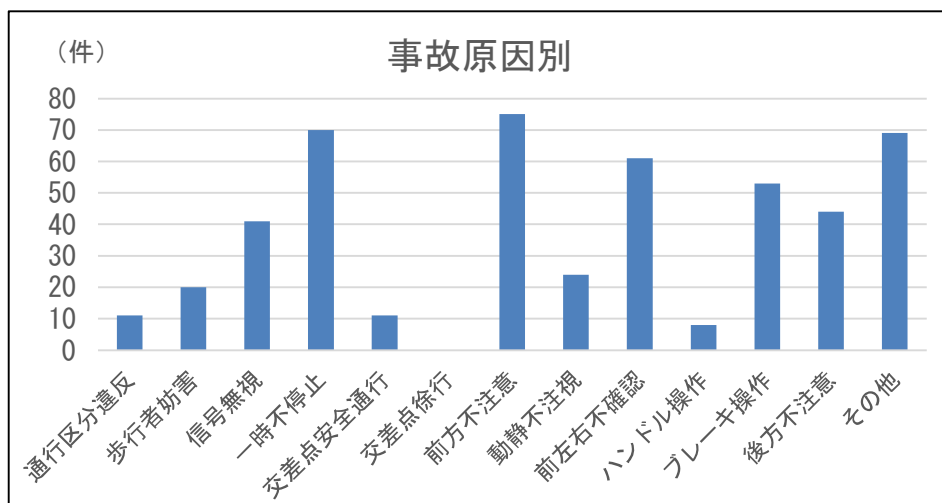


(2) 事故原因別(法令違反)

区分 原因別		発生件数		構成比（％）		死者数		構成比（％）		傷者数		構成比（％）	
		R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
酒酔い運転		2		0.4						2		0.3	
追越し運転			1		0.2						1		0.2
通行区分違反		11	1	2.2	0.2					12	1	2.0	0.2
歩行者妨害		20	18	4.0	3.8					20	19	3.4	3.5
最高速度違反		1		0.2		1		20.0					
過労運転		1	2	0.2	0.4					1	2	0.2	0.4
信号無視		41	31	8.1	6.5					51	40	8.7	7.3
一時不停止		70	69	13.8	14.5	1		20.0		77	75	13.1	13.7
車間距離			1		0.2						1		0.2
踏切													
交差点安全通行		11	26	2.2	5.5		1		50.0	12	27	2.0	4.9
交差点徐行			1		0.2						1		0.2
右折		1	1	0.2	0.2					1	1	0.2	0.2
左折		1	3	0.2	0.6					1	4	0.2	0.7
整備不良													
安全運転義務違反	前方不注意	75	73	14.8	15.3	2	1	40.0	50.0	89	87	15.2	15.8
	動静不注視	24	23	4.7	4.8					30	29	5.1	5.3
	前左右不確認	61	76	12.1	15.9					65	81	11.1	14.8
	ハンドル操作	8	13	1.6	2.7					11	15	1.9	2.7
	ブレーキ操作	53	48	10.5	10.1					70	61	11.9	11.1
	安全速度	4	4	0.8	0.8					5	5	0.9	0.9
	後方不確認	44	43	8.7	9.0					50	46	8.5	8.4
	その他	8	6	1.6	1.3					9	7	1.5	1.3
小計	277	286	54.8	59.9	2	1	40.0	50.0	329	331	56.1	60.3	
その他違反		69	28	13.6	5.9	1		20.0		80	36	13.6	6.6
不明			8		1.7						9		1.6
歩行者の違反		1	1	0.2	0.2					1	1	0.2	0.2
合計		506	477	100.0	100.0	5	2	100.0	100.0	587	549	100.0	100.0
酒気帯び（内）	0.25未満	1	2	0.2	0.4					1	2	0.2	0.4
	0.25以上	4	6	0.8	1.3					7	6	1.2	1.1
無免許（内）		1	5	0.2	1.0					1	6	0.2	1.1

* 「うっかり、ほんやり型」の安全運転義務違反が全体の54.8%で最も多く

次いで明らかな違反一時不停止、信号無視、交差点安全進行義務違反による事故が多い。



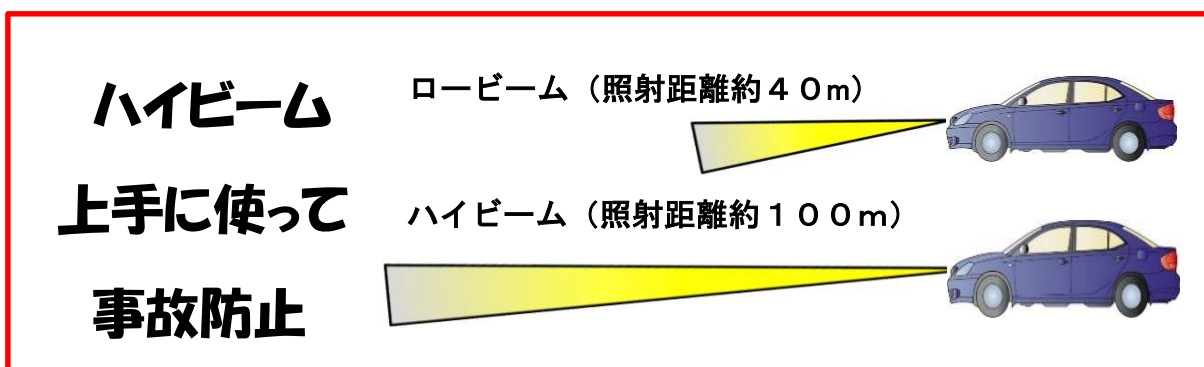
てをあげて
くるまにおしらせ
ぼくはここ

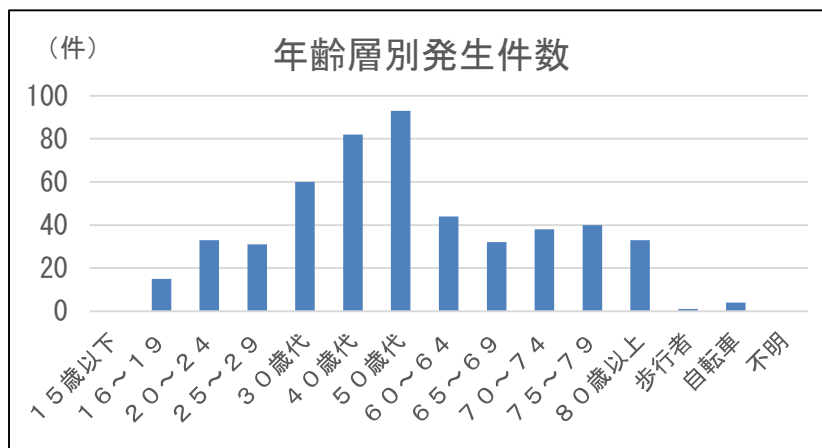
(3) 年齢層別

こども向け 優秀作

区分 状態年齢	発生件数		構成比(%)		死者数		構成比(%)		負傷者数		構成比(%)	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
ドライバー	15歳以下											
	16～19	15	11	3.0	2.3				18	13	3.1	2.4
	20～24	33	41	6.5	8.6		1	50.0	36	48	6.1	8.7
	25～29	31	21	6.1	4.4	1		20.0	40	24	6.8	4.4
	30歳代	60	53	11.9	11.1		1	50.0	74	58	12.6	10.6
	40歳代	82	77	16.2	16.1				97	86	16.5	15.7
	50歳代	93	76	18.4	15.9	2		40.0	107	94	18.2	17.1
	60～64	44	32	8.7	6.7				48	34	8.2	6.2
	65～69	32	30	6.3	6.3				35	35	6.0	6.4
	70～74	38	47	7.5	9.9	1		20.0	45	57	7.7	10.4
	75～79	40	41	7.9	8.6	1		20.0	46	45	7.8	8.2
	80歳以上	33	34	6.5	7.1				36	40	6.1	7.3
小計	501	463	99.0	97.0	5	2	100.0	####	582	534	99.1	97.4
その他	歩行者	1	1	0.2	0.2				1	1	0.2	0.2
	自転車	4	5	0.8	1.0				4	5	0.7	0.9
	不明		8		1.7					9		1.6
合計	506	477	100.0	100.0	5	2	100.0	100.0	587	549	100.0	100.0

* 高齢者(65歳以上)に原因のある事故の発生率、負傷者数ともに前年より減少しています。





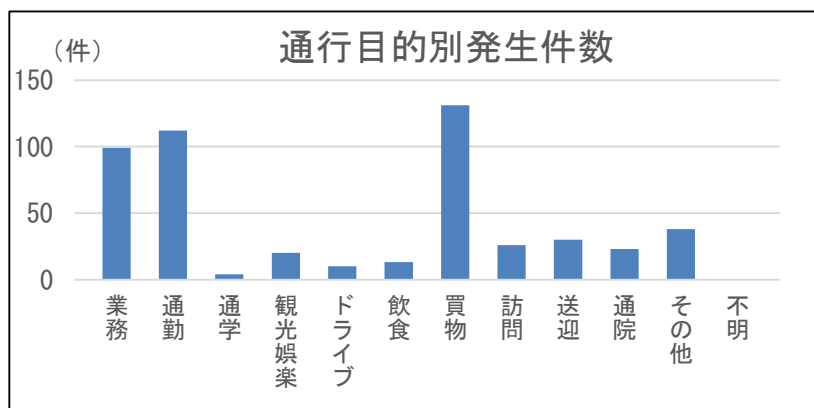
**見えないを
見えるに変える
反射材**

歩行者・自転車向け
優秀作



(4) 通行目的別

目的	業務	通勤	通学	観光・娯楽	ドライブ	飲食	買物	訪問	送迎	通院	その他	不明	合計
発生件数	99	112	4	20	10	13	131	26	30	23	38		506
死者数	1			1				2			1		5
負傷者数	121	124	4	23	10	14	152	35	34	25	45		587



**ヘルメット
かぶるあなたは
かっこいい**

歩行者・自転車向け 優良作

(5) 事故車種の免許経過年数別

区分 経過年等		発生件数		構成比(%)		死者数		負傷者数	
		R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
有効免許あり	1年未満	17	11	3.4	2.3			20	14
	1年以上2年未満	14	15	2.8	3.2			15	20
	2年以上3年未満	7	12	1.4	2.5		1	9	13
	3年以上4年未満	7	11	1.4	2.3			7	13
	4年以上5年未満	7	7	1.4	1.5			8	9
	5年以上10年未満	43	33	8.5	6.9	1		56	38
	10年以上	405	369	80.0	77.5	4	1	466	423
小計		500	458	98.9	96.2	5	2	581	530
無免許等		1	4	0.2	0.8			1	4
調査不能									
ドライバー以外	歩行者	1	1	0.2	0.2			1	1
	自転車	4	5	0.8	1.1			4	5
	その他		8		1.7				9
合計		506	476	100.0	100.0	5	2	587	549

*10年以上のベテラン運転者による事故が80%を占めている。

7 歩行者被害の交通事故発生状況

(1) 年代別被害状況

(人)

区分 年代別	死者数		負傷者数		計		構成比 (%)	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
20歳未満			9	7	9	7	15.8	12.7
うち幼児			1	2	1	2	1.8	3.6
うち小学生			3	4	3	4	5.3	7.3
うち中学生			1		1		1.8	
うち高校生			3	1	3	1	5.3	1.8
20歳代			8	3	8	3	14.0	5.5
30歳代			3	9	3	9	5.3	16.4
40歳代			9	6	9	6	15.8	10.9
50歳代	1		10	6	11	6	19.3	10.9
60～64歳			5	3	5	3	8.8	5.5
65～69歳			1	6	1	6	1.8	10.9
高齢者	2		2	2	4	2	7.0	3.6
70～74歳			1	5	1	5	1.8	9.1
75～79歳		2	6	6	6	8	10.5	14.5
80歳以上								
小計	2	2	10	19	12	21	21.1	38.1
合計	3	2	54	53	57	55	100.0	100.0

* 20歳代から64歳までの負傷者が前年より15%増加しました。

* 高齢者の死傷者割合が前年21人から12人と-9人43%減少し、21.0%になりました。

(R2年29.9% R3年35.5% R4年48.8% R5年38.1% R6年21.0%)

(2) 違反別被害状況

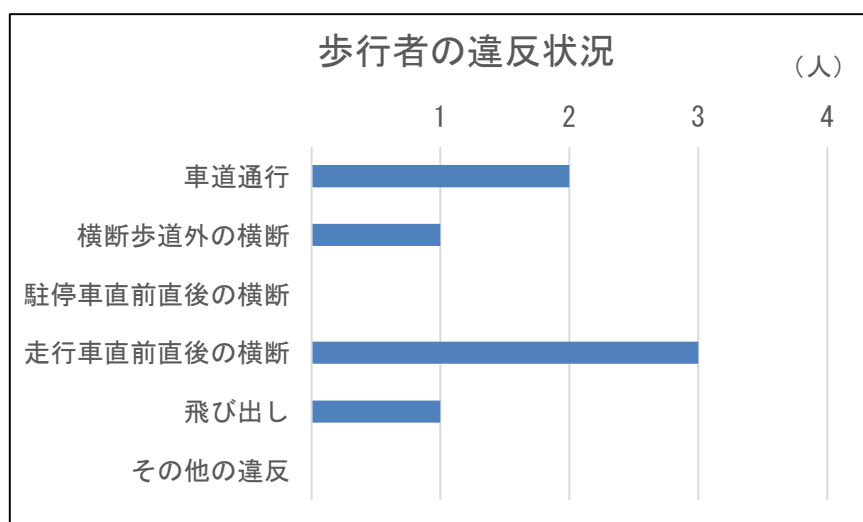
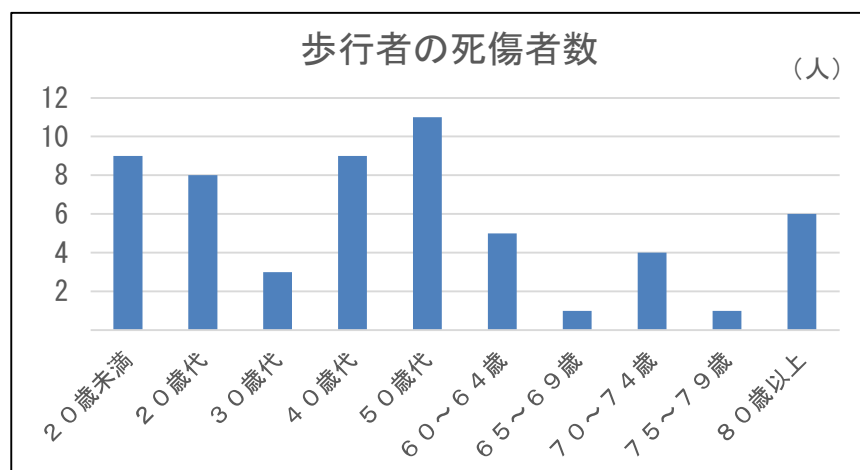
(人)

区分 違反別	中学生以下		高齢者		その他		計		構成比 (%)	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
信号無視					1	1	1	1	1.8	1.8
左側通行			1				1		1.8	
車道通行			1	1	1		2	1	3.5	1.8
行列等の通行違反										
横断歩道外横断			1	4		1	1	5	1.8	9.1
斜め横断		1	1				1	1	1.8	1.8
駐停車直前直後の横断				1		1		2		3.6
走行車直前直後の横断			3	1		1	3	2	5.3	3.6
横断禁止区間横断										
幼児の一人歩き										
酩酊徘徊ねそべり					1		1		1.8	
路上遊戯					1		1		1.8	
路上作業										
飛び出し	1	2					1	2	1.8	3.6
その他の違反										
違反なし	4	3	5	14	36	24	45	41	78.9	74.5
合計	5	6	12	21	40	28	57	55	100.0	###

* 歩行中被害者57人中45人78.9%の方に違反はありませんでした。

* 被害を受けた方は「車道通行」「車の直前直後の横断」が多いです。

まだ行ける？
いいえ黄色は
もう止まれ
子ども向け
優秀作



8 自転車乗用中被害の交通事故発生状況

(1) 年代別被害状況

(人)

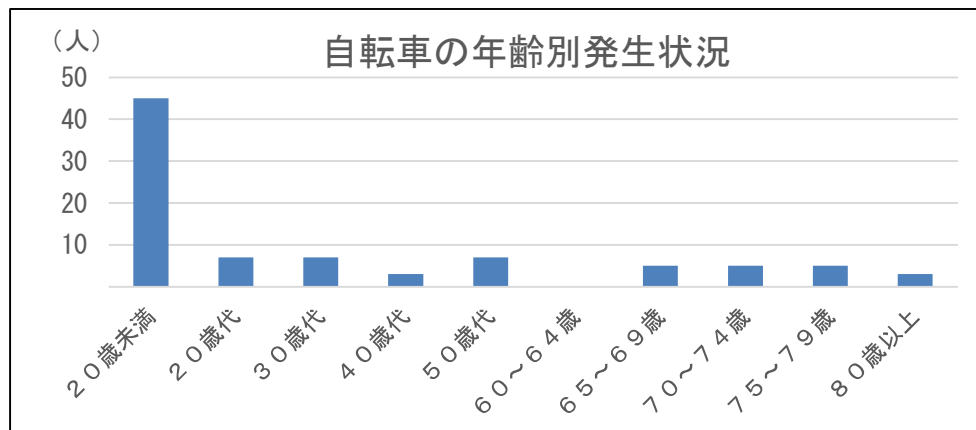
年代別	区分	死者数		傷者数		計		構成比 (%)	
		R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
20歳未満				45	32	45	32	51.7	47.1
	うち幼児			1		1		1.1	
	うち小学生			3	4	3	4	3.4	5.9
	うち中学生			4	9	4	9	4.6	13.2
	うち高校生			32	16	32	16	36.8	23.5
高齢者	20歳代			7	6	7	6	8.0	8.8
	30歳代			7	7	7	7	8.0	10.3
	40歳代			3	3	3	3	3.4	4.4
	50歳代			7	7	7	7	8.0	10.3
	60～64歳				2		2		2.9
	65～69歳			5		5		5.7	
	70～74歳			5	2	5	2	5.7	2.9
	75～79歳			5	4	5	4	5.7	5.9
	80歳以上			3	5	3	5	3.4	7.4
	小計	0	0	18	11	18	11	20.5	16.2
合計		0	0	87	68	87	68	100.0	100.0

* 小中学生は7人で前年比-6人-53, 8%減少しました。

* 高校生の自転車事故死傷者は32人で前年比16人増で倍増しました。



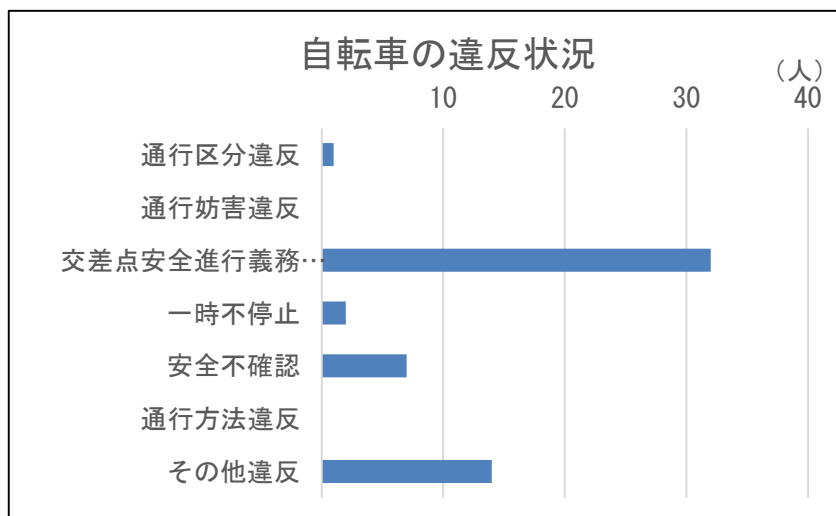
「大丈夫」
一番危険な
思い込み
こども向け
佳作



(2) 違反別被害状況

違反別	中学生以下		高齢者		その他		計		構成比 (%)	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
信号無視			1				1		1.1	
通行禁止違反										
通行区分違反					1	1	1	1	1.1	1.5
車両・通行帯違反										
横断・転回等違反				1				1		1.5
通行妨害違反										
右折方法違反										
左折方法違反										
交差点安全進行義務違反	1	2	5	1	26	12	32	15	36.8	22.1
一時不停止		1	1	1	1		2	2	2.3	2.9
灯火違反										
安全不確認		2	2	3	5	7	7	12	8.0	17.6
乗車不適當										
通行方法違反										
その他違反	3	2	3		8	4	14	6	16.1	8.8
違反なし	4	6	6	5	20	20	30	31	34.5	45.6
合計	8	13	18	11	61	44	87	68	100.0	####

*「交差点安全進行義務違反」「その他違反」が21件から46件と倍増し、違反行為でけがをした人が37人から57人と増加しています。



**ヘルメット
あごひもカチッと
出発だ
自転車向け
佳作**

9 旭川市の交通死亡事故発生状況

(1) 月別発生件数

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和6年								1	1	2		1	5
令和5年					1		1						2
増減					▼ 1		▼ 1	1	1	2		1	3

(2) 年代別死者数 (人)

年代別	幼児	小学	中学	高校	15以下	16-19	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	計
令和6年							1			2		2	5
令和5年												2	2
増減							1			2			3

(3) 路線別発生件数

路線別	国道12号	国道39号	国道40号	国道237号	他の国道	道道	市道	その他	計
令和6年	1	1				1	2		5
令和5年						1	1		2
増減	1	1					1		3

(4) 類型別発生件数

類型 年別	歩行者 対車両	自転車 対車両	車両相互					車両単独	計
			正面衝突	追突	出会頭	その他	小計		
令和6年	3				1	1	2		5
令和5年	2								2
増減	1				1	1	2		3

(5) 道路形状別発生件数

形状別	交差点	交差点付近	単路	トンネル	カーブ屈折	その他	計
令和6年	1	1	3				5
令和5年	2						2
増減	▼ 1	1	3				3

(6) 曜日別発生件数

曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
令和6年					2	1	2	5
令和5年		1			1			2
増減		▼ 1			1	1	2	3

**路上駐車
迷惑置いて
どこへ行く
運転者向け 佳作**

(7) 時間帯別発生件数

時間帯	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24	計
令和6年						1			1		1	2	5
令和5年											1	1	2
増減						1			1			1	3

(8) 違反別死者数

違反項目	死者数	
	R6年	R5年
酒酔い		
追越し		
通行区分		
歩行者妨害		
最高速度	1	
過労運転		
信号無視		
一時不停止	1	
車間距離		
踏切		
交差点安全通行		1
交差点徐行		
右折		
左折		
整備不良		
安全運転義務違反		
前方不注意	2	1
動静不注意		
前左右不確認		
ハンドル操作		
ブレーキ操作		
安全速度		
後方不確認		
その他		
小計	2	1
その他の違反	1	
不明		
自転車の通行方法		
歩行者の違反		
合計	5	2

(9) 市民委員会別死者数

旭川中央警察署管内		
地区名	死者数	
	R6年	R5年
西	1	
中央		
大成		
近文東		
近文西		
川端	1	
旭星		
旭星西		
北星		
春光西		
春光中央		
春光東		
春光台		
鷹の巣福祉村		
末広中央		
末広		
末広東		
東鷹栖中央		
東鷹栖東		
東鷹栖西		
江丹別		
嵐山		
神居中央		
神居東		
台場		
神居雨紛		
西神居		
忠和	1	1
市民委員会構成外		
合計	3	1

旭川東警察署管内		
地区名	死者数	
	R6年	R5年
新旭川		
朝日		
啓明	1	
旭神		
東光		1
東光南		
豊岡		
愛宕		
東豊中央		
新豊岡		
東部東光		
千代田		
旭正		
東旭川中央		
日の出・倉沼		
豊田		
桜岡		
米原瑞穂		
神楽本町		
神楽宮前		
高野		
神楽岡		
神楽岡東		
緑が丘		
西御料地		
緑が丘東		
西神楽瑞穂		
西神楽中央		
西神楽聖和		
西神楽千代ヶ岡		
永山第一		
永山第二		
永山第三		
永山南		
永山南西	1	
合計	2	1

2 署合計年別死者数

年別 死者	死者数	
	R6年	R5年
合計	5	2

(10) 令和6年中交通死亡事故発生状況 (5件5名)

※新聞報道、発生地警察署からの情報提供による

番号	日時	場所	路線	事故態様	死亡者
事故状況					
1	8月3日(土) 23:15ころ	4条通2丁目 西地区市民委員会	国道	人対車両 当事者 A旭川市(男性59歳) B旭川市(男性53歳)	男性B (53歳)
	3日午後11時15分ころ、旭川市4条通2丁目の国道で、旭川市9条西1丁目、Bさん(53)が、旭川市神居6条6丁目、運転手Aさん(59)のタクシーにひかれ、搬送先の病院で死亡が確認された。旭川中央警察署によると、タクシーは当時営業中で、乗客はいなかった。同署はBさんが事故当時、現場に倒れていた可能性もあるとみて、事故の状況や原因を調べている。				
2	9月14日(土) 10:45ころ	南6条通19丁目 啓明地区市民委員会	市道	車両相互(右折直進) 当事者 A旭川市(男性79歳) B旭川市(男性54歳)	男性B (54歳)
	14日午前10時45分ころ、旭川市南6条通19丁目の市道で、乗用車と旭川市東光7条1丁目、無職Bさん(54)のミニバイクが衝突。Bさんが搬送先の病院で死亡が確認された。旭川東署は自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、乗用車を運転していた旭川市7条通18丁目、無職Aさん(79)を現行犯逮捕した。同署によると、現場は直線道路で、乗用車が店舗に入るため右折した際、対向車線のバイクと衝突したとみて事故原因を調べている。				
3	10月3日(木) 21:30ころ	忠和5条8丁目 忠和地区市民委員会	道道	人対車両 当事者 A旭川市(男性29歳) B旭川市(男性72歳)	男性B (72歳)
	3日午後9時30分ころ、旭川市忠和5条8丁目の道道を横断していた同住所自営業Bさん(72)が乗用車にはねられ、搬送先の病院で死亡が確認された。旭川中央署は自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いで、乗用車を運転していた旭川市永山8条2丁目、会社員A容疑者(29)を現行犯逮捕した。同署は4日逃走や証拠隠滅の恐れがないとして同容疑者を釈放し在宅で捜査を続ける。同署によると、現場は片側2車線の直線道路で、信号機や横断歩道はなかった。				
4	10月17日(木) 22:20ころ	永山3条1丁目 永山南西地区市民委員会	国道	車両相互(出会い頭) 当事者 A旭川市(女性70歳) B旭川市(男性21歳)	男性B (21歳)
	17日午後10時20分ころ、旭川市永山3条1丁目の国道交差点で、旭川市末広2条2丁目、パート従業員Aさん(70)の軽乗用車と、同市南7条26丁目、整備士Bさん(21)の乗用車が衝突。Bさんが頭などを強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認された。Aさんにけがはなかった。旭川東署が事故原因を調べている。				
5	12月6日(金) 16:45ころ	川端町4条9丁目 川端地区市民委員会		人対車両 当事者 A旭川市(女性50歳) B旭川市(女性72歳)	女性B (72歳)
	6日午後4時45分ころ、旭川市川端町4条9丁目の市道で同住所、パート従業員Bさん(72)が乗用車にはねられた。Bさんは病院に搬送されたが、7日未明に出血性ショックで死亡した。旭川中央署は自動車運転処罰法違反(過失致傷)の疑いで、乗用車を運転していた同市神楽5条6丁目、大学准教授容疑者Aさん(50)を現行犯逮捕した。同署によると、現場は片側1車線の直線道路で、信号や横断歩道がなく、アイスバーン状態だった。				

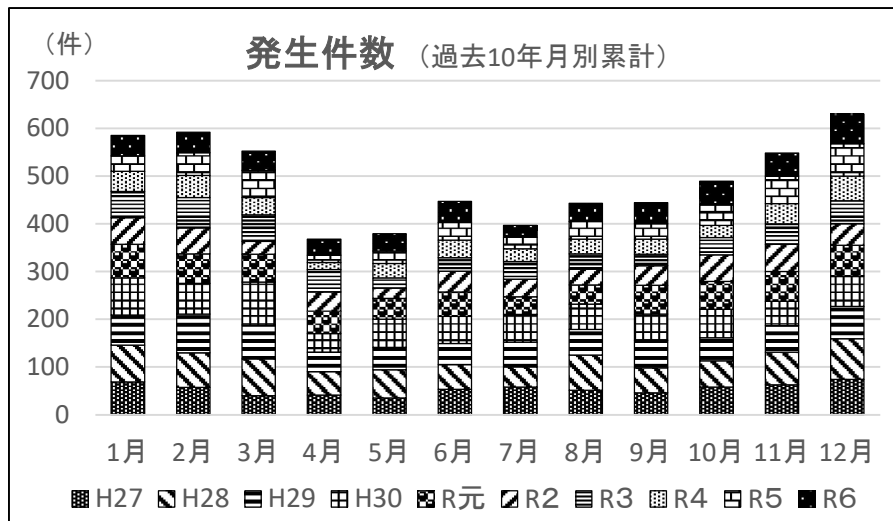
Ⅲ 過去10年間の状況

※旭川市交通防犯課保管交通事故統計資料による

1 月別交通事故発生状況

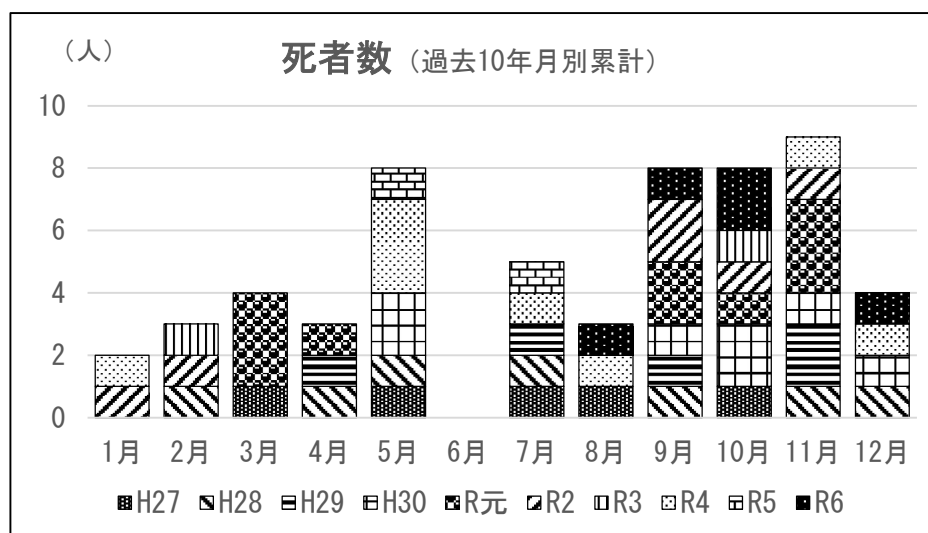
(1) 発生件数

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
1月	69	77	63	78	70	56	55	42	32	43
2月	57	73	81	64	62	54	64	46	48	43
3月	40	77	71	90	58	27	56	36	57	40
4月	41	49	41	39	47	40	47	15	15	34
5月	35	59	47	59	44	21	22	30	26	36
6月	53	52	44	57	51	44	28	37	37	44
7月	58	42	52	58	37	37	37	27	24	25
8月	51	74	54	53	40	33	32	31	37	38
9月	46	52	58	55	60	41	24	32	32	44
10月	58	55	48	60	58	56	36	26	43	49
11月	63	68	56	51	62	57	43	42	58	48
12月	74	85	68	64	64	45	48	52	68	62
計	645	763	683	728	653	511	492	416	477	506



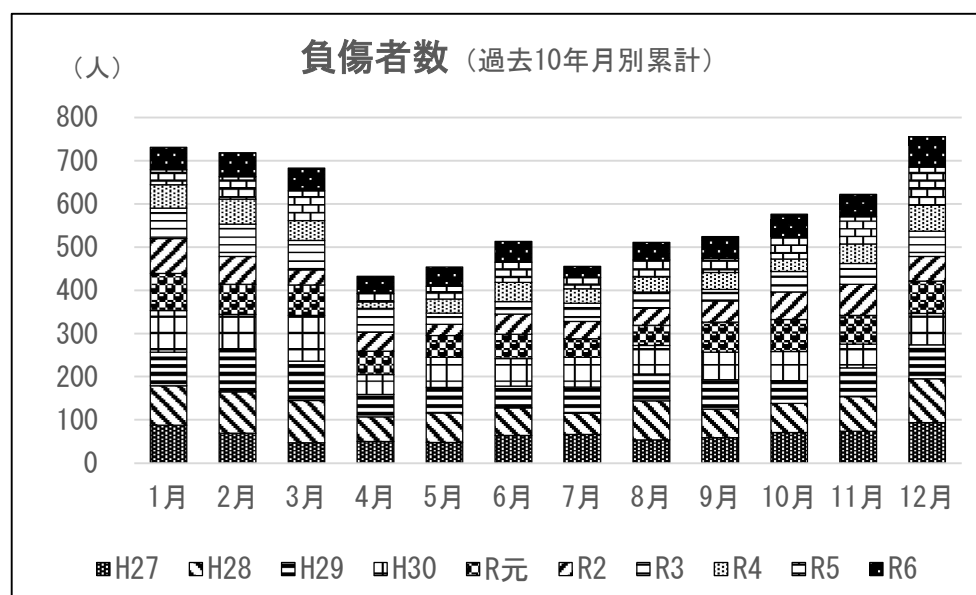
(2) 死者数

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
1月						1		1		
2月		1				1	1			
3月	1				3					
4月		1	1		1					
5月	1	1		2				3	1	
6月										
7月	1	1	1					1	1	
8月	1							1		1
9月		1	1	1	2	2				1
10月	1			2	1	1	1			2
11月		1	2	1	3	1		1		
12月		1		1				1		1
計	5	7	5	7	10	6	2	8	2	5



(3) 負傷者数

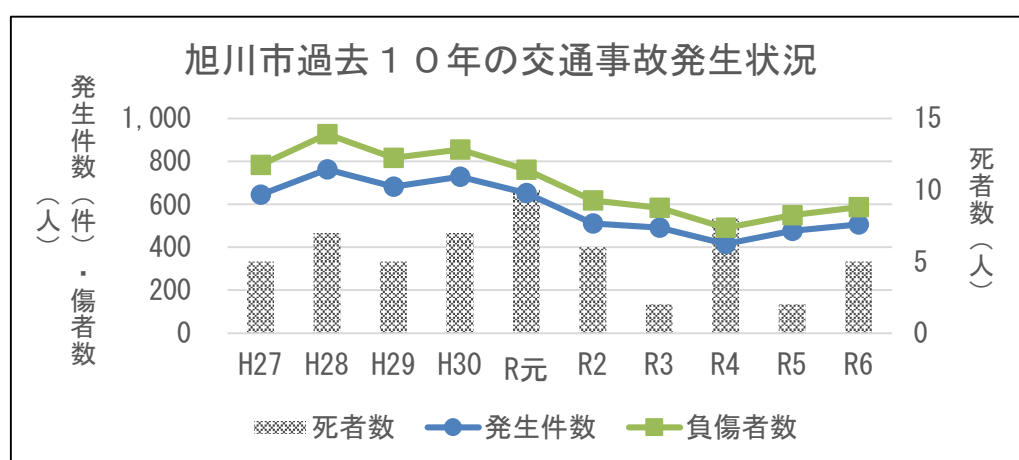
	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
1月	88	91	78	96	86	81	70	54	35	52
2月	69	96	98	81	70	64	75	58	52	55
3月	47	98	91	106	70	35	68	46	69	53
4月	50	57	52	46	54	44	55	15	19	40
5月	48	68	59	70	50	26	26	33	29	45
6月	64	64	50	64	56	47	29	44	47	48
7月	66	49	61	69	43	40	42	33	26	26
8月	54	90	62	66	47	39	38	35	39	41
9月	59	66	68	64	69	49	27	39	33	50
10月	71	67	53	67	74	64	47	29	49	55
11月	74	80	66	55	67	72	48	45	63	52
12月	94	101	79	72	75	57	59	60	88	70
計	784	927	817	856	761	618	584	491	549	587



2 旭川市・全道・全国の交通事故発生状況

年	区分	発生件数			死者数			負傷者数		
		旭川市	全道	全国	旭川市	全道	全国	旭川市	全道	全国
H27		645	11,123	536,899	5	177	4,117	784	13,117	666,023
H28		763	11,329	499,201	7	158	3,904	927	13,489	618,853
H29		683	10,815	472,165	5	148	3,694	817	12,673	580,850
H30		728	9,931	430,597	7	141	3,532	856	11,494	525,837
R元		653	9,595	381,237	10	152	3,215	761	11,046	461,775
R2		511	7,898	309,178	6	144	2,839	618	9,043	369,476
R3		492	8,304	305,196	2	120	2,636	584	9,598	362,131
R4		416	8,457	300,839	8	115	2,610	491	9,785	356,601
R5		477	9,082	307,911	2	131	2,678	549	10,601	365,027
R6		506	8,743	290,792	5	104	2,663	587	10,297	343,756

注) 令和6年全国の数値は速報値であり、変更になる場合があります



3 都道府県別交通事故死者数のワースト順位

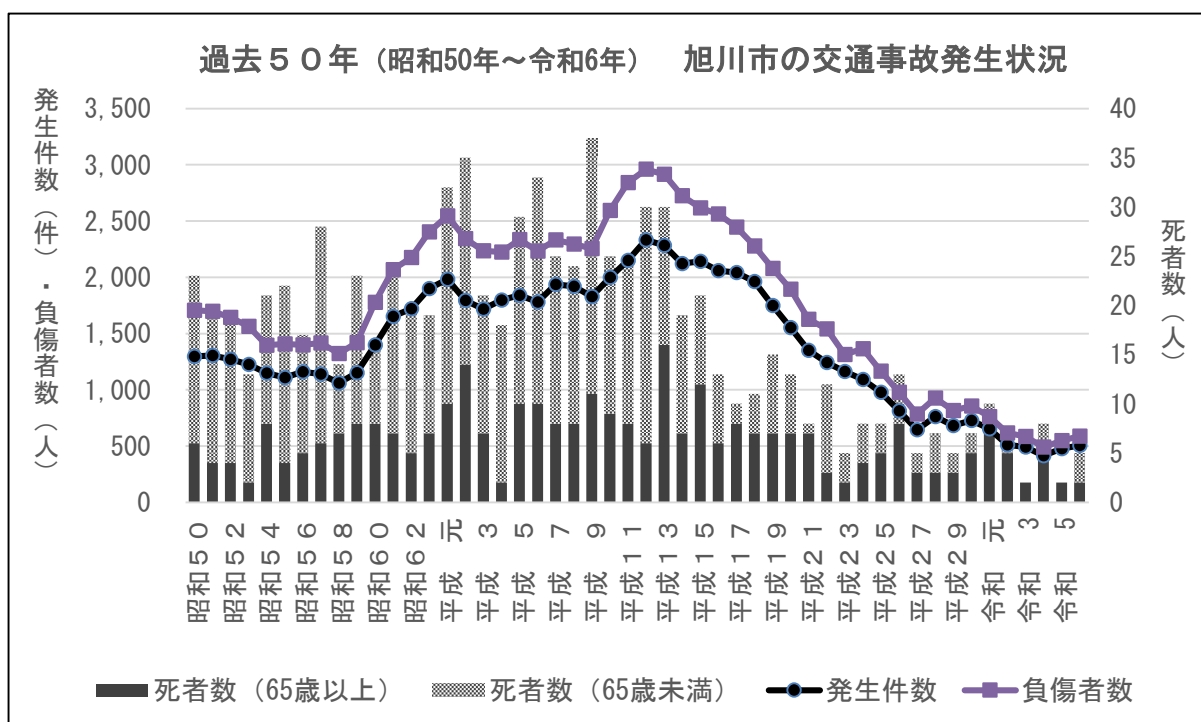
※ 順位欄上から3段目の数値は前年比

順位	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
1	愛知 213 9	愛知 212 -1	愛知 200 -12	愛知 189 -11	千葉 172 -14	東京 155 22	神奈川 142 2	大阪 141 1	大阪 148 7	東京 146 10
2	大阪 196 53	千葉 185 5	埼玉 177 26	千葉 186 32	愛知 156 -33	愛知 154 -2	大阪 140 16	愛知 137 20	愛知 145 8	愛知 141 -4
3	千葉 180 -2	大阪 161 -35	東京 164 5	埼玉 175 -2	北海道 152 11	北海道 144 -8	東京 133 -22	東京 132 -1	東京 136 4	千葉 131 4
4	神奈川 178 -7	東京 159 -2	兵庫 161 9	神奈川 162 13	兵庫 138 -14	神奈川 140 8	千葉 121 -7	千葉 124 3	北海道 131 16	大阪 127 -21
5	北海道 177 8	北海道 158 -19	千葉 154 -31	千葉 152 -9	東京 133 -10	千葉 128 -44	北海道 120 -24	兵庫 120 6	千葉 127 3	埼玉 113 -9
	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
	8	北海道	北海道				6	北海道	8	北海道
		148	141					115		104

IV 過去50年の交通事故発生件数・死傷者数一覧

年	発生 件数	死者数		負傷者数	年	発生 件数	死者数		負傷者数
			うち 65歳 以上					うち 65歳 以上	
昭和50	1,296	23	6	1,707	平成12	2,333	30	6	2,961
昭和51	1,306	20	4	1,698	平成13	2,284	30	16	2,915
昭和52	1,272	18	4	1,643	平成14	2,123	19	7	2,726
昭和53	1,225	13	2	1,565	平成15	2,141	21	12	2,616
昭和54	1,150	21	8	1,396	平成16	2,060	13	6	2,564
昭和55	1,109	22	4	1,409	平成17	2,043	10	8	2,445
昭和56	1,161	17	5	1,398	平成18	1,962	11	7	2,279
昭和57	1,140	28	6	1,416	平成19	1,749	15	7	2,078
昭和58	1,061	14	7	1,323	平成20	1,554	13	7	1,895
昭和59	1,151	23	8	1,419	平成21	1,350	8	7	1,626
昭和60	1,400	16	8	1,777	平成22	1,242	12	3	1,542
昭和61	1,651	24	7	2,067	平成23	1,164	5	2	1,314
昭和62	1,720	20	5	2,176	平成24	1,092	8	4	1,366
昭和63	1,900	19	7	2,404	平成25	977	8	5	1,167
平成元	1,983	32	10	2,545	平成26	813	13	8	979
平成2	1,795	35	14	2,344	平成27	645	5	3	784
平成3	1,719	21	7	2,235	平成28	763	7	3	927
平成4	1,798	18	2	2,224	平成29	683	5	3	817
平成5	1,839	29	10	2,334	平成30	728	7	5	856
平成6	1,779	33	10	2,234	令和元	653	10	7	761
平成7	1,936	25	8	2,332	令和2	511	6	5	618
平成8	1,920	24	8	2,294	令和3	492	2	2	584
平成9	1,829	37	11	2,256	令和4	416	8	6	491
平成10	2,000	25	9	2,593	令和5	477	2	2	549
平成11	2,150	25	8	2,841	令和6	506	5	2	587

※平成14年以降は高速道路における事故の数値を含む



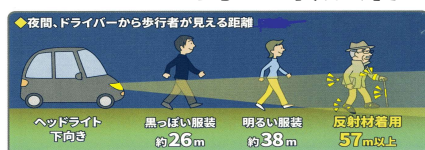
V 市民委員会別死亡事故ゼロ日数

令和6年12月31日現在

市民委員会名	ゼロ日数	備考	市民委員会名	ゼロ日数	備考
西	150	8月3日発生	東光	600	
中央	967		東光南	4,154	4000日達成
大成	2,113		豊岡	898	
近文東	4,819		新豊岡	1,498	
近文西	6,321	6000日達成	愛宕	2,287	
川端	25	12月6日発生	東豊中央	2,660	
北星	5,303	5000日達成	東部東光	4,574	
旭星	3,677		千代田	1,523	
旭星西	12,146	12000日達成	旭正	3,760	
春光西	6,229	6000日達成	東旭川中央	753	
春光中央	7,541		日の出・倉沼	2,822	
春光東	4,107	4000日達成	豊田	9,306	9000日達成
春光台	10,174	10000日達成	桜岡	7,348	7000日達成
鷹の巣福祉村	3,936		米原瑞穂	17,396	
末広中央	3,851		神楽本町	3,686	
末広	772		神楽宮前	9,065	9000日達成
末広東	5,063	5000日達成	高野	8,234	8000日達成
東鷹栖中央	1,558		神楽岡	3,236	3000日達成
東鷹栖東	1,084		神楽岡東	7,628	
東鷹栖西	16,457		緑が丘	9,250	9000日達成
江丹別	1,938		西御料地	2,407	
嵐山	4,373		緑が丘東	1,928	
神居中央	859		西神楽瑞穂	8,069	8000日達成
神居東	5,240	5000日達成	西神楽中央	2,612	
台場	1,913		西神楽聖和	2,972	
神居雨紛	8,534		西神楽千代ヶ岡	5,175	5000日達成
西神居	5,830		永山第一	4,471	
忠和	119	10月3日発生	永山第二	953	
新旭川	2,280		永山第三	6,249	6000日達成
朝日	1,183		永山南	7,523	
啓明	108	9月14日発生	永山南西	75	10月17日発生
旭神	2,734				

※備考欄 令和6年中のゼロ日数3,000日以上との記録と死亡事故発生日。

反射材 わたしとかがやく 夜の道 こども向け 優良作



死亡事故ゼロ最長記録

368日間

令和5年8月1日～令和6年8月2日

【統計用語 一口メモ】

交通事故とは	道路交通法に規定する道路において車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいいます。ただし、物損事故について計上しているのは、昭和40年以前の統計のみです。 したがって、この統計書では、物の損壊のみで人の死傷をともなわない事故については含まれていません。通常の交通事故統計は、この統計書のように、交通による人の死亡又は負傷を伴う事故のみを扱っているものがほとんどです。
死者・傷者とは	道路交通法で規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で死傷した人をいいます。普通は「死者」「重傷者」「軽傷者」に区別されます。この統計書では、例外的に表示する以外は「死者」と、重傷者と軽傷者を合わせた「傷者」と表示しています。 「死者」とは、交通事故が発生してから24時間以内に亡くなった場合（人）をいいます。「30日以内の死者」を計上している統計書もありますが、この統計書では24時間以内に亡くなった人のみを表示しています。 ※道路～一般交通の用に供するその他の場所《管理者によって閉鎖されていなければ、公園、学校内の通路、神社仏閣の境内、空き地や海辺も含む》
第一当事者とは	交通事故統計では、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいいます。 車両の単独事故では、運転者が第一当事者になります。また、明らかに歩行者に重大な過失がある場合には、歩行者でも第一当事者となります。
軽車両とは （自転車も車の仲間です）	車両等（列車を含む）の運転者が当事者であるときは、運転中の車両等をもって当事車両とします。その種別は、「乗用車」「貨物車」「二輪車」「歩行者」などの11に区分されています。その1つが「軽車両」です。 この「軽車両」も、①自転車 ②駆動補助機付自転車 ③その他（リヤカー、荷車、牛馬車、人又は動物の力により運転する車で①②以外のものをいう、押して歩いている耕運機等も含む）の3種に区分されています。
歩行者	次に掲げる者も「歩行者」とみなされます。身体障害者用の車いす、歩行補助車、小児用三輪車模型自動車、乳母車に乗っている者押している者、自動二輪車、二輪の原付、二輪又は三輪の自転車を押して歩いている者も歩行者とみなします。

【令和7年 期別運動】

年間スローガン ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な旭川（北海道）～

運動名	実施期間	期別運動の方針	セーフティコール
春の全国交通安全運動	4／6（日） ～4／15（火）	○新入学（新学期）を迎える子供や活動期に入る自転車利用者の事故防止	4／4 （金）
夏の交通安全運動	7／13（日） ～7／22（火）	○観光・夏型レジャー・バイク等の事故防止と飲酒運転の根絶	7／11 （金）
秋の全国交通安全運動	9／21（日） ～9／30（火）	○夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止	9／19 （金）
冬の交通安全運動	11／13（木） ～11／22（土）	○凍結路面でのスリップ事故防止	11／13 （木）



飲酒運転根絶

令和6年旭川市交通事故統計

交通安全は家庭から

令和7年3月発行

旭川市交通安全運動推進委員会

会長 今津寛介

〒070-8525

旭川市7条通9丁目48番地 旭川市総合庁舎4

階

旭川市防災安全部交通防犯課内

☎ (0166) 25-6215